

2020年9月19日～2021年3月6日

西方音楽館友の会 再開コンサートについて

新型コロナウイルス感染拡大防止のため客席数を半分に減らして再開した企画。コンサート資金不足を、クラウドファンディングで補うべく支援金を募ったところ、目標額の100万円を大幅に超え、約134万円集まりました。ご支援くださった皆様、宣伝にご協力くださった皆様、ありがとうございました。

第6回西方音楽祭 2021年 西方音楽館にて

3月27日(土) 11:00～ オープニングコンサート (80)

0歳から大人まで、ご家族でも楽しめるコンサートです。

宇都宮短期大学音楽科学生の若さ溢れる演奏をお楽しみ下さい！

未就学児 500円 小学生～大学生(25歳まで) 1,000円 大人 1,500円
(定員25名 要予約、早い時期に満席になった場合には14:30～追加公演を行う場合もございます)

ピアノ：綱川 爽良 / フルート：佐藤 未華瑠 / チェロ：佐藤 愛雅

[特別出演]

ピアノ：益子 徹

【ピアノ・ソロ】ブラームス：8つの小品 作品76 から 第1番、第5番
【フルート&ピアノ】フォーレ：ファンタジー 作品79、ライネッケ：フルート協奏曲 作品283 から終楽章
【チェロ&ピアノ】サン＝サーンス：組曲『動物の謝肉祭』から白鳥



メ イ ン コ

大人3,500円(1人で2人以上あるいは2公演以上同時にお申し込みの場合は3,000円) 学生1,800円(25歳まで)

4月11日(日) 15:30～ 音と身体～その拓かれた空間～ (69)

現代音楽と身体を、木洩れ陽ホールの空間に解き放つと・・・
(ピアノによる現代音楽とモダンダンスのコラボ)！

ピアノ：蛭多令子 ダンス：妻木律子 山田哲也(西村朗：夜光のみ)

【曲目】

[ピアノ&ダンス] 田中カレン：テクノエチュード / 吉松隆：プレイアデス舞曲集Ⅰより「フローラル・ダンス」、水によせる間奏曲 プレイアデス舞曲集Ⅱより「鳥のいる間奏曲」プレイアデス舞曲集Ⅴより「真夜中のノエル」 / 西村朗(あきら)：夜光
[ピアノ] 木下大輔：こだま号で行こう！増補版より「桜前線」、「畑のバエリア」、「収穫祭」、「晩秋」、「イワトビペンギン」、「行進曲」、「ボズナの思い出」、「ウィーンの夜」



4月17日(土) 15:30～ 武田忠善 クラリネットリサイタル (81)

色彩豊かで美しいクラリネットの世界をご堪能下さい。美しいピアノも必聴です。

クラリネット：武田忠善 ピアノ：久元祐子

【曲目】

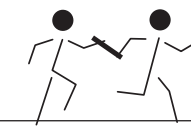
[クラリネット&ピアノ] カユザック：カンティレンヌ / ドビュッシー：第一狂詩曲 木下大輔：晴れた日の記憶—クラリネットとピアノのための— / シューマン：幻想小曲集
[ピアノ・ソロ] モーツァルト：ピアノ・ソナタ イ短調 KV310



客席数を25席に減らしての開催です。ぜひ聴きにいらしてください。

3月28日(日) 13:00～ リレーコンサート 参加者募集！1人1枠10分以内

～ニューヨークスタインウェイB、フレミッシュモデルチェンバロ、ワルターモデルフォルテピアノ、小型パイプオルガンを弾いてみよう！～
1枠10分 1,000円



4月3日(土) 11:00～12:00 お花見わらべうた

0歳から大人まで。親子で春のわらべうたで遊び、合間にチェンバロ、フォルテピアノ、ピアノ、オカリナの美しい音色にも耳を済ませます。
わらべうたと演奏 中新井紀子

0歳から2歳 500円 3歳以上大人まで 1,000円 (定員12名要予約)



ン サ ー ト

未就学児入場不可 プログラムは都合により変更になる場合がございます。

4月18日(日) 15:30～ シェイクスピアの旋律メロディー (82)

If music be the food of love, play on.
音楽が愛の糧ならば、奏で続けよ(『十二夜』より)

シェイクスピアの時代から17世紀英国の劇音楽全盛期まで、シェイクスピアにまつわるさまざまな音楽をご紹介します！
ソプラノ：広瀬 奈緒 リコーダー：水内謙一 チェンバロ：村上暁美 ヴィオラ・ダ・ガンバ：田中孝子

【曲目】

トマス・アーン(1710-1778)：「まだらのヒナギク」(『恋の骨折損』より) / トビアス・ヒューム(c.1569-1645)：やさしく触れて / トマス・モーリー(1557or58-1602)：「恋する若者とその彼女」(『お気に召すまま』より) / ミハエル・プレトリウス(c.1571-1621)：「スバニョレッタ」 / グリーンズリーブス(『ウィンザーの陽気な女房たち』より) / ヘンリー・パーセル(1659-1695)：「もし音楽が愛の糧であるなら」(『十二夜』より)、
「恋が甘い情熱なら」(『妖精の女王』より) / 「ああ泣かせて」(『妖精の女王』より)

4月24日(土) 15:30～ 国際古楽コンクール<山梨>入賞記念コンサート (71)

「バロック時代のドイツとフランスの作品を集めて」
(ヴァイオリンと通奏低音、ヴァイオリン独奏、チェンバロ独奏)

バロック・ヴァイオリン：出口実祈 チェンバロ：中川岳

【曲目】

フィリップ・フリードリヒ・ベテッカー(1607-1683)：ヴァイオリンと通奏低音のためのソナタ 二短調
アルマン＝ルイ・クーブラン(1727-1789)：〈勇敢〉、〈悲嘆〉(『クラヴサン曲集』より)
作曲者不詳：コラル「暁の星はいと麗しきかな」に基づくヴァイオリンと通奏低音のためのソナタ
ヨハン・パウル・フォン・ヴェストホフ(1656-1705)：無伴奏ヴァイオリンのための組曲第1番イ短調

